

FindITネットワーク管理ユーザーの管理

目的

FindIT Network ManagerおよびFindIT Network Probeの[User Management]ページでは、FindITネットワークにアクセスできるユーザを定義し、それらのユーザにパスワードの複雑さの要件とセッション設定を実装できます。

FindITネットワークは、次の2種類のユーザをサポートします。adminおよびoperator。管理者はFindITネットワーク機能に完全にアクセスできますが、オペレータはユーザの管理を除いてすべてを実行できます。FindIT Network Managerが最初にインストールされると、デフォルトの管理者ユーザーが作成され、ユーザー名とパスワードの両方がciscoに設定されます。

この記事では、ユーザの追加、編集、または削除、およびパスワードの複雑度とユーザセッションの設定の変更方法について説明します。

FindITネットワーク管理ユーザーの管理

新規ユーザの追加

ステップ1: FindITネットワークマネージャまたはFindITネットワークプローブの管理GUIにログインします。



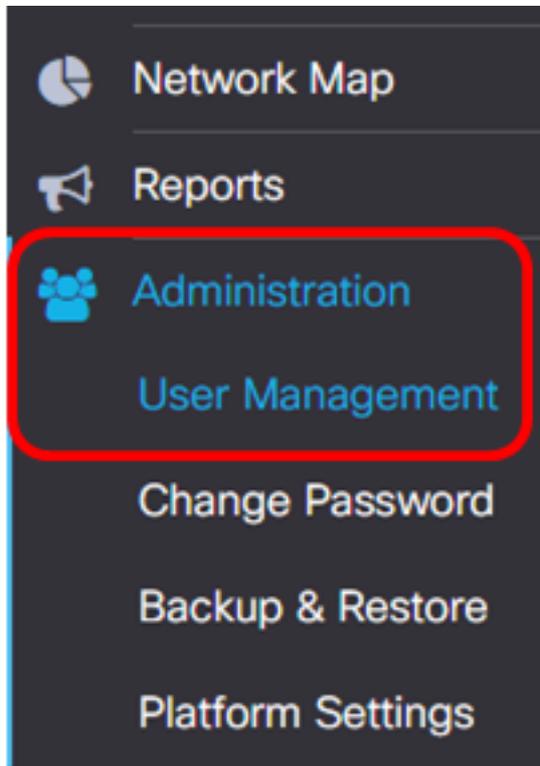
FindIT Network Manager

A login form for FindIT Network Manager, enclosed in a red rounded rectangle. The form has four horizontal sections: the first contains the text "cisco"; the second contains six dots representing a password; the third contains the text "English" followed by a downward-pointing arrow; the fourth is a blue button with the white text "Login".

© 2015-2016 Cisco Systems, Inc. All Rights Reserved. Cisco, Cisco Systems, and the Cisco Systems logo are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

注：この例では、FindITネットワークマネージャが使用されています。

ステップ2:[Administration] > [User Management] を選択します。



ステップ3:[+]ボタンをクリックして、新しいユーザーを追加または作成します。

Local Users

	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	 

ステップ4:[User Name]フィールドにユーザ名を入力します。

User Name: 

注：この例では、Johnが使用されています。

ステップ5:[Password]フィールドにパスワードを入力します。

Password: 

ステップ6:[Confirm Password]フィールドにパスワードを再入力します。

Password: ✓

Confirm Password: ✓

Password Strength:  Strong

[パスワード強度]メーターには、入力したパスワードのセキュリティ強度が表示されます。この例では、パスワードの強度はStrongです。

ステップ7:[User Type]領域のオプションボタンをクリックします。

User Type: Administrator Operator

次のオプションがあります。

- [管理者(Administrator)] : このユーザタイプは、FindITネットワーク機能に完全にアクセスできます。
- [オペレータ(Operator)] : このユーザタイプは、ユーザの管理を除き、FindITネットワーク機能にフルアクセスできます。

注 : この例では、[Operator]が選択されています。

手順 8 : [OK] をクリックします。

User Name: ✓

Password: ✓

Confirm Password: ✓

Password Strength:  Strong

User Type: Administrator Operator

これで、新しいユーザが追加されました。

Local Users

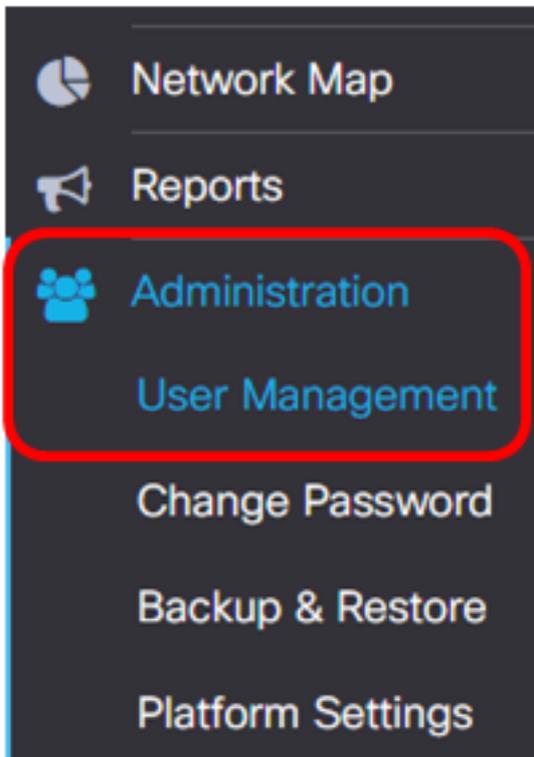
  

	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	 
<input type="checkbox"/>	John	OPERATOR	 

ユーザの変更

既存のユーザを変更するには、次の手順に従います。

ステップ1:[Administration] > [User Management]を選択します。



ステップ2: 変更するユーザ名の横にあるチェックボックスをオンにし、[編集]アイコンをクリックします。

	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	 
<input checked="" type="checkbox"/>	John	OPERATOR	 

注: この例では、[John]の横にあるチェックボックスがオンになっています。

ステップ3: (オプション) 現在のパスワードを変更するには、[パスワードの変更]チェックボックスをオンにします。

Edit User

User Name: John

Change password

注：または、このチェックボックスをオフにして、現在のパスワードを保持することもできます。このオプションを選択した場合は、ステップ5に[進みます](#)。

ステップ4: (オプション) [パスワード]フィールドに新しいパスワードを入力します。

Change password

Password:

[ステップ5:](#)(オプション)[パスワードの確認]フィールドにパスワードを再入力します。

Password:

Confirm Password:

Password Strength:



[パスワード強度]メーターには、入力したパスワードのセキュリティ強度が表示されます。この例では、パスワードの強度はStrongです。

ステップ6:[User Type]領域のオプションボタンをクリックします。

User Type:

Administrator Operator

次のオプションがあります。

- [管理者(Administrator)]：このユーザタイプは、FindITネットワーク機能に完全にアクセスできます。
- [オペレータ(Operator)]：このユーザタイプは、ユーザの管理を除き、FindITネットワーク機能にフルアクセスできます。

注：この例では、[Administrator]が選択されています。

手順 7 : [OK] をクリックします。

User Name: John

Change password

Password:

 ✓

Confirm Password:

 ✓

Password Strength:

Strong

User Type:

Administrator Operator

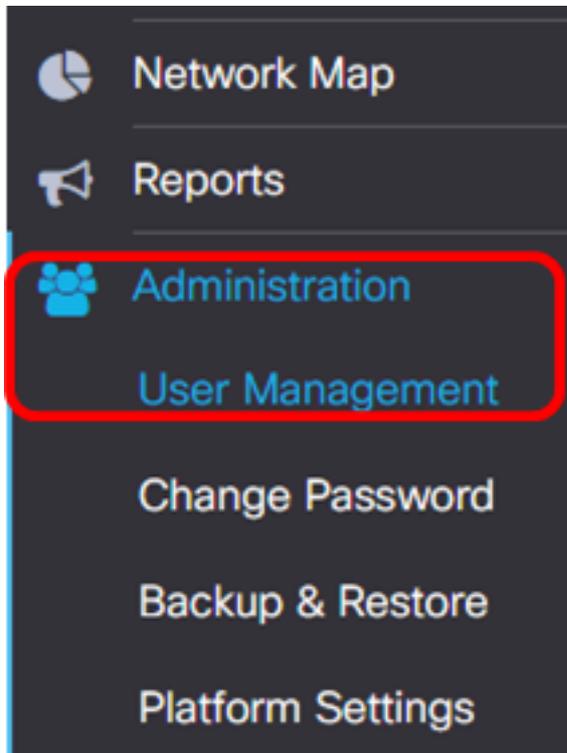
これで、既存のユーザを変更できました。

	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	 
<input type="checkbox"/>	John	ADMIN	 

ユーザの削除

既存のユーザを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ1:[Administration] > [User Management]を選択します。

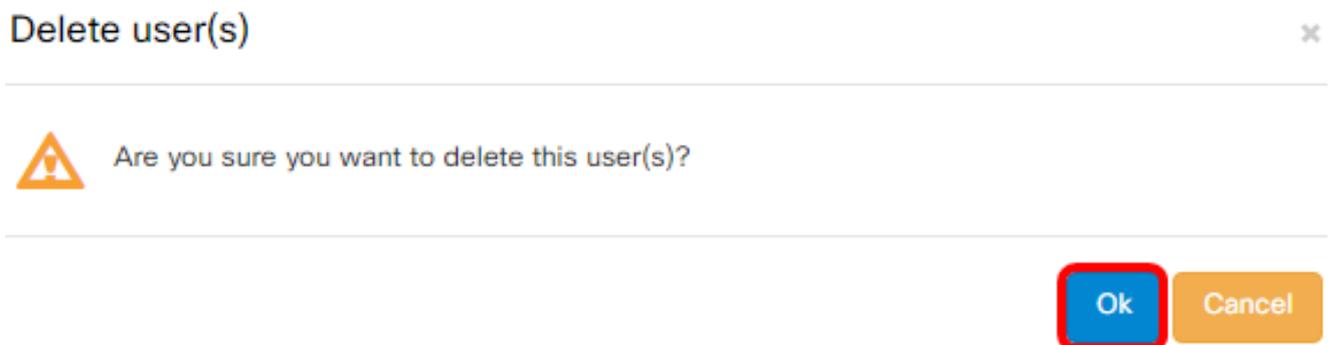


ステップ2: 変更するユーザー名の横にあるチェックボックスをオンにし、「削除」ボタンをクリックします。

	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	 
<input checked="" type="checkbox"/>	John	ADMIN	 

注: この例では、Johnが選択されています。

ステップ3:[Ok]をクリックして続行します。



これでユーザーが削除されたはずですが。

Deleted user(s) successfully 2 sec

Local Users

▼ + 🗑️

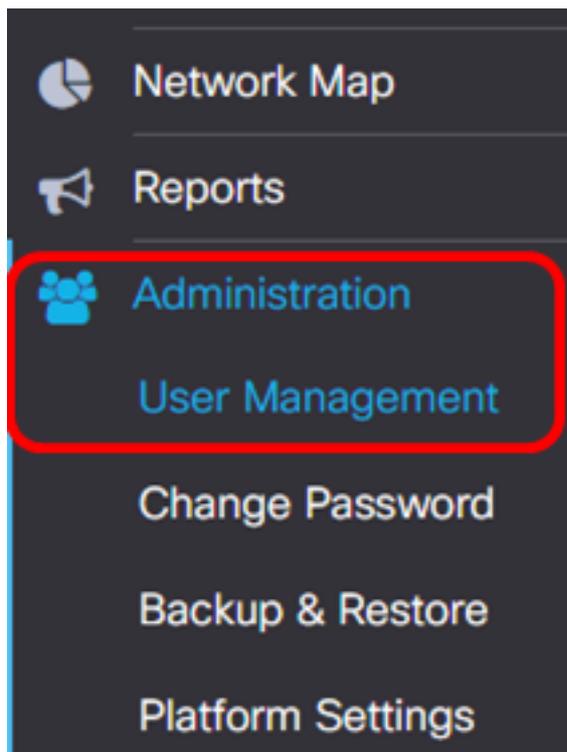
	User Name	User Type	Action
<input type="checkbox"/>	cisco	ADMIN	✎️ 🗑️

⏪ ◀ 1 ▶ ⏩ 10 per page 1 - 1

パスワードの複雑度の設定

パスワードの複雑さの要件を有効または変更するには、次の手順を実行します。

ステップ1:[Administration] > [User Management]を選択します。



ステップ2: (オプション) パスワードの複雑さルールを有効にするには、[パスワードの複雑さ設定]チェックボックスをオンにします。この機能を有効にした場合、新しいパスワードは次のデフォルト設定に従う必要があります。

- 8文字以上にする必要があります。
- 少なくとも3つの文字クラス (大文字、小文字、数字、および標準キーボードで使用可能な特殊文字) の文字を含める必要があります。
- 現在のパスワードと異なる必要があります。

Local User Password Complexity

Password Complexity Setting



注：または、このチェックボックスをオフにして、ローカルユーザのパスワードの複雑度の設定を無効にすることもできます。このオプションを選択した場合は、ステップ6に[進みます](#)。

ステップ3:[Minimum Password Length]フィールドに値を入力します。デフォルト値は8で、範囲は6 ~ 64文字です。

Password Complexity Setting



Minimum Password Length 

注：この例では、12 が使用されます。

ステップ4:[Minimum number of character classes]フィールドに値を入力します。デフォルト値は3で、範囲は0 ~ 4文字です。

Minimum number of character classes 

The four classes are: Upper case(ABCD...), lower case(abcd...), numerical(1234...) and special characters(!@#\$...).

注：この例では、4 が使用されます。

ステップ5: (オプション) パスワード変更時に一意のパスワードを要求するには、[The new password must be different than the current one to require unique password on password]の[Enable] チェックボックスをオンにします。

The new password must be different than the current one



[ステップ6:\[保存\]](#)をクリックします。

Local User Password Complexity

Password Complexity Setting

Enable

Minimum Password Length ?

12

Minimum number of character classes ?

4

The four classes are: Upper case(ABCD...), lower case(abcd...), numerical(1234...) and special characters(!@#\$...).

The new password must be different than the current one

Enable

Save

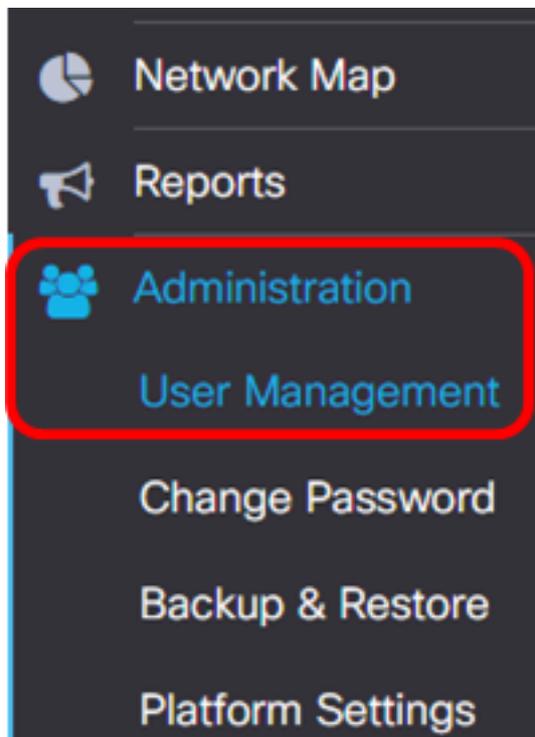
Cancel

これで、ローカルユーザのパスワードの複雑度の設定が変更されたはずです。

ユーザセッション設定の設定

パスワードの複雑さの要件を有効または変更するには、次の手順を実行します。

ステップ1:[Administration] > [User Management]を選択します。



ステップ2:[Idle Timeout (min)]フィールドに値を入力します。デフォルト値は60で、範囲は10 ~ 60分です。

User Session Setting

Idle Timeout (min): ?

 ✓

注：この例では、30分が使用されます。

ステップ3:[絶対タイムアウト(時)]フィールドに値を入力します。これは、セッションをアクティブにできる最大時間です。デフォルト値は24で、範囲は1 ~ 24時間です。

User Session Setting

Idle Timeout (min): ?

Absolute Timeout (hour): ?

注：この例では、12時間が使用されています。

ステップ4:[Save]をクリックします。

Absolute Timeout (hour): ?

 ✓

これで、ユーザセッションの設定が完了しました。